



協会報

2024

発行日 毎月1日 通算発行 460号

8



今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催
建設業社会貢献活動功労者表彰の受賞

災害復興の足音



《石川の工芸シリーズ⑦》

石川県輪島漆芸美術館蔵

あきのかざりざら
秋乃野飾皿

三谷 吾一【大正8(1919)年—平成29(2017)年】

制作年／昭和50年代 サイズ／径36.5×高さ5.0cm

萩の花に舞い遊ぶ一対の蝶がほの明るく浮かび上がり、身近な情景のなかにも幻想的な空気を醸している。葉は一枚一枚を点彫で埋め尽くし、単調にならぬよう、遠近や陰影に応じて点の大きさや発色に微細な変化を加えた。整然と配された彫りの技術の確かさは修業時代や生業を通じて培われたものであり、しなやかにたわんだ枝先や囁き合う虫たちの姿に生命力を宿している。

(文／石川県輪島漆芸美術館学芸員 寺尾藍子)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人 石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS 8

2024



《石川の工芸シリーズ⑦》
あきのの かざりざら
秋乃野飾皿
三谷 吾一(みたに ごいち)

1	今月のトピックス	1
	北陸地方整備局との意見交換会の開催	1
	建設業社会貢献活動功労者表彰の受賞	2
2	災害復興の足音	3
3	石川県土木部だより	4
	県水送水管耐震化事業（2系統化）について	
	石川県土木部水道企業課	
4	令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.13	6
	株式会社麴香重機建設	
	令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.14	8
	株式会社社宮地組	
5	2024年度第1回 建設業景況調査（石川県版）	10
	東日本建設業保証(株) 石川支店	
6	地区協会コーナー	11
	令和6年能登半島地震の復旧・復興に向けて	
	(一社) 珠洲建設業協会	
7	今月の「輝き！」さん No.112	12
	大三建設株式会社 小村勇大さん	
8	協会だより	13
	令和6年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介	13
	令和6年度いしかわインフラ・フォトクリップ募集	14
	イメージアップ工事看板 未来への扉「石川をつくる」を販売	16
	建設青年委員会	
	金沢河川国道事務所との意見交換会の開催	17
	女性部会「百万石小町『結』」能登半島地震被災地の園児へ絵本を贈呈	17
	建設人材確保特別委員会	
	工業系高校生を対象とした現場見学会の開催	18
	防災・安全対策特別委員会	
	令和5年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果	19
	建設技術研修所	
	第46回測量コンテストの競技結果及び表彰式の開催	
	～優勝 地区協会対抗：(一社) 羽咋郡市建設業協会 企業・高校生対抗：日本海建設株式会社	21
	「工事監督者講習会（金沢）」の開催	22

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

一般社団法人
石川県建設業協会
GENERAL CONSTRUCTION ASSOCIATION

- ホーム
- 協会案内
- お知らせ
- 講習会・研修会
- 協会報
- 指名競争入札参加
- お問い合わせ

イメージアップ工事看板
未来への扉「石川をつくる」

今月の「輝き！」さん

現場で活躍する
女性はカッコイイ

建設共済保険

建設共済保険

未来“を創り”
ふる里“を守る”
建設産業

Facebook Twitter YouTube

QRコード

ホームページをご覧ください

◆ 今月のトピックス ◆

北陸地方整備局との意見交換会の開催

開催日時 令和6年7月11日(木) 15:30～17:00

開催場所 金沢ニューグランドホテル

出席者 北陸地方整備局 高松 諭局長、信太啓貴企画部長、五十川泰史金沢河川国道事務所長、
杉本 敦能登復興事務所長 他10名

県 協 会 鶴山庄市会長、真柄卓司副会長、中市勝也副会長、小中出佳津良副会長、
山岸 勇専務理事 他役員19名、事務局1名

概 要

冒頭、高松局長は、「能登半島地震で被災された方々に改めてお見舞い申し上げます。県建設業協会の皆様には、自ら被災しながらも懸命に災害対応に当たっていただき感謝申し上げます。しっかりと切れ目なく事業執行を進め、北陸建設業の未来創造に向けた発展に注力したい。」と挨拶されました。続いて鶴山会長が、「令和6年能登半島地震の復旧活動において、地元建設業としての役割を再認識した。今後も様々な課題の解決に向け、ご指導いただきながらともに取り組んでいきたい。」と挨拶しました。

引き続き、信太企画部長から「令和6年度の予算と主な事業」及び「北陸けんせつ

ミライ2024」等に関する説明に次いで、建政部及び営繕部の取り組みについて説明がありました。意見交換会では、「能登半島地震からの復旧・復興に関する各地区協会の取り組み」を報告するとともに、「時間外労働の上限規制等を踏まえた工期への配慮」等について意見が交わされました。



高松局長挨拶



鶴山会長挨拶



意見交換会

建設業社会貢献活動功労者表彰の受賞

県建設業協会の令和6年能登半島地震における災害復旧活動に対して(一社)全国建設業協会から、本年度の建設業社会貢献活動推進月間における「社会貢献・SDGs功労者表彰」を賜りました。

贈呈式は、7月26日(金)、経団連会館(東京都千代田区)において開催され、今井雅則会長から鶴山庄市市長に表彰状が手渡されました。



表彰式に続いて行われた、建設業社会貢献活動事例発表において、山岸 勇専務理事が、「令和6年能登半島地震における災害復旧支援活動」について発表しました。



“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

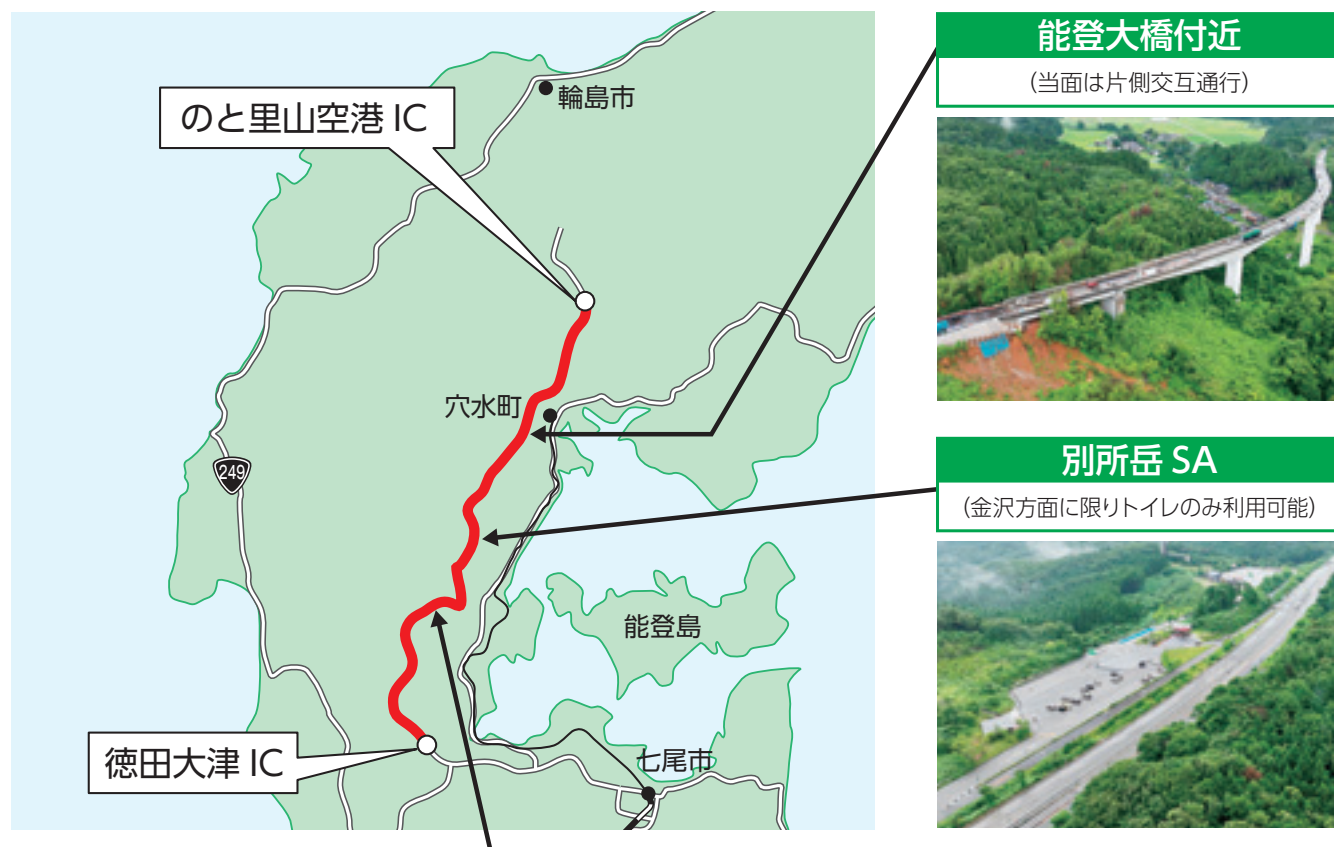


災害復興の足音

能越自動車道・のと里山海道の対面通行が開始

令和6年能登半島地震による被害で、輪島方面への一方通行であった「のと里山空港IC～徳田大津IC間（33.2km）」が、7月17日（水）正午より金沢方面への通行が可能となりました。

発災直後から、当協会会員企業が道路啓開を行い、破損した道路脇にランプウェイを敷設する等、アクセスルートの確保に努めました。対面通行が可能となったことで移動や物資運搬等が円滑となり、復旧・復興の促進が期待されます。



石川県建設業協会では、行政と連携を取りながら一刻も早い復旧・復興に向け、引き続き各種業務に従事してまいります。

がんばろう能登！ がんばろう石川！

石川県土木部だより

県水送水管耐震化事業（2系統化）について

石川県土木部水道企業課

1 はじめに

石川県では、手取川ダムを水源とする水道用水供給事業を昭和55年から実施し、現在は、北は七尾市から南は加賀市までのうち、川北町を除く9市4町に水道用水を供給しています。

敷設されている既設送水管の延長は約184kmにおよびますが、そのうち約7割が供用開始以来40年以上経過し、老朽化が進んでいます。また、平成19年に発生した能登半島地震では、七尾市内で送水管の継手が外れ、一時断水する被害が発生しました。これを契機に、平成22年度より既設送水管とは別ルートで耐震性の高い送水管を整備する送水管耐震化事業（2系統化）を進めています。

本事業では耐震継手のダクトイルキャスト管を標準採用しており、継手が伸縮して地震の力を逃がすとともに、管が抜けないようにストッパー機能を持たせ、継手が外れにくい構造となっています。



写真-1 新設管の離脱防止テスト

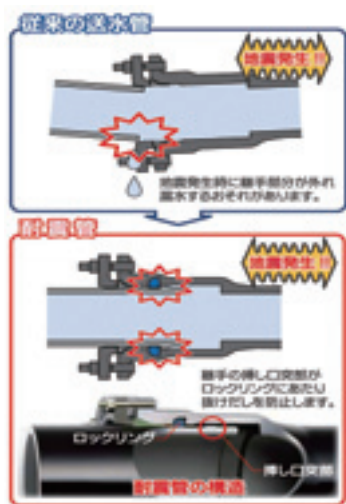


図-1 耐震管構造図



図-2 位置図

2 事業概要

事業名：県水送水管耐震化事業（2系統化）

事業箇所：加賀市箱宮町～七尾市光陽台地内

事業期間：平成22年度～令和12年度

全体計画延長：L＝約130km

整備延長（R6.6現在）：L＝約77km（進捗率59%）



写真-2 耐震管埋設工事

3 送水管の供用状況

送水管の敷設工事完了後、既設管と接続が完了した区間から順次、水圧試験、管の洗浄、水質検査を実施し、供用を開始します。本年6月25日には、白山市鶴来大国町から知気寺町までの約4kmの区間が供用を開始し、これまでに七尾市や加賀市など約20kmが供用しています。



写真-3 排水状況（洗管作業）



写真-4 水質検査

※送水管耐震化事業（2系統化）の概要は県公式YouTubeに掲載。
(石川県土木部水道企業課HPからアクセス)

4 令和6年能登半島地震による被災状況

令和6年能登半島地震では七尾市内で既設送水管の継手が抜け出し外れる被害が5件発生し、復旧に2ヶ月弱と時間を要しましたが、耐震化工事が完了し、供用を開始していた区間では、被害がなかったことから耐震管の有効性を確認することができました。



写真-5 非耐震管の被災状況（継手の抜け出し）



図-3 被災箇所及び断水状況

5 おわりに

令和6年能登半島地震では、中能登町から七尾市にかけて被害が集中し、断水解消に非常に長い時間を要したことで、送水管耐震化の重要性を改めて認識したことから、今後の整備計画を2年前倒しして工事を加速させ、令和12年度までの完成を目指すこととしました。

県民のみなさまの安全・安心を確保するため、災害時にも安定的な水道用水の供給ができるよう、ライフラインである県水送水管の耐震化に取り組んでまいります。

令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.13

施工企業名：株式会社麿香重機建設

■工 事 名 一般県道 黒川横山線 地方道改築工事（宇ノ気川橋梁 A1橋台工）

■工 事 分 野 河川・道路構造物工事

■施 工 場 所 かほく市宇気 地内

■工 事 概 要

橋梁下部工

橋台工（逆T式鉄筋コンクリート橋台 H=5.7m）

N=1基

基礎工（場所打ち杭 ϕ 1,000mm L=33.5m）

N=24本

■工 期 令和3年7月15日～令和4年8月30日

■推 薦 理 由

本工事は、一般県道黒川横山線（かほく東西幹線道路）において宇ノ気川を渡河する宇ノ気川橋梁の下部工事。

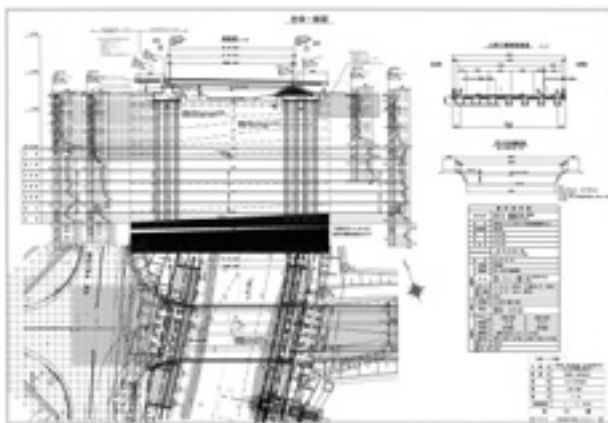
地下水位が高く軟弱地盤での施工であったが、施工基盤面の地盤改良や基礎杭頭部の変形防止対策等を実施し、基礎杭の品質確保に務めた。また、躯体のコンクリート打設において、あばたがしやすい、天端や斜面部分に透水性のある型枠用シートを使用することで、表面を良好に仕上げた。



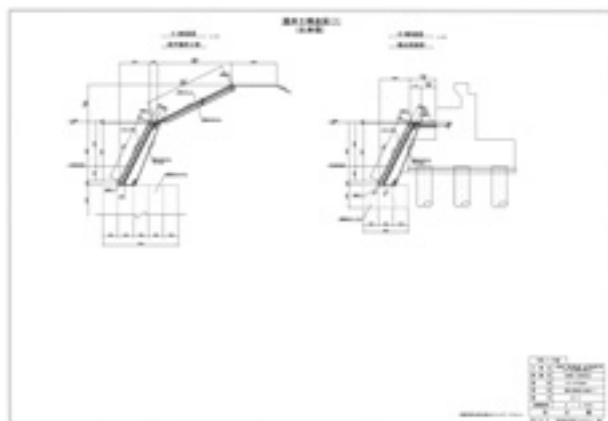
着工前



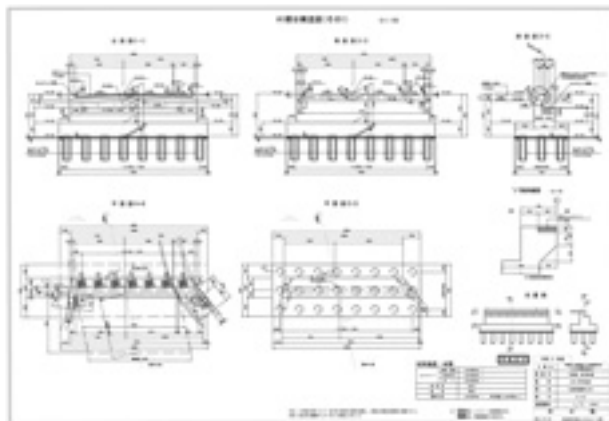
完成



全体一般図



護岸工構造図（1）



A1橋台構造図（その1）



場所打ち杭施工状況



場所打ち杭完了全景（橋台工施工前）



コンクリート打設状況



コンクリート養生（エアーバック）



河川護岸工



協会パトロール

■現場代理人等のコメント



管理技術者
白江勝美氏

この度、本工事において土木部優良建設工事 知事表彰の栄を賜り(株)麿香重機建設 社員一同、心より御礼申し上げます。

本工事は、かほく市合併支援道路である県道黒川横山線(通称かほく東西幹線)の2期工事区間での宇ノ気川橋梁の右岸側に逆T式橋台を施工する工事でした。

今回の施工箇所は、宇ノ気川とかほく市道に挟まれた狭小範囲の施工ヤードでの施工であると共に、田耕作時には用水確保のための水門閉鎖により水位が上昇するため護岸工事を先行して行うなど河川水位の影響がないよう工程調整等を行い工事を行いました。

施工期間中は、隣接工区の皆様と安全協議会等で協力し施工を行うとともに、県建設業協会との工事現地検討会の実施、近隣住民への地域住民へ配慮・安全意識を高め地域住民の理解と協力の元、苦情等もなく施工する事ができました。

施工方法の工夫として、場所打ち杭の施工には特に注意し全施回ボーリング機械の不等沈下による杭の傾斜を防止するため施工基盤面の地盤改良を行うとともにケーシングの中心位置をその都度確認して施工を行い、品質確保を行いました。

今回施工した現場経験を生かし、社員一同さらなる向上を目指したいと思います。

本工事の施工にあたり、石川県県央土木総合事務所の皆様、地域住民の方々はじめ、工事関係者一同協力のもと無事工事を完成できましたこと感謝申し上げます。

令和5年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.14

施工企業名：株式会社宮地組

■工 事 名 二級河川河原田川 広域河川改修工事
(護岸1工区)

■工 事 分 野 河川工事

■施 工 場 所 輪島市鳳至町 地内

■工 事 概 要

施工延長 L=14m (左岸)

鋼矢板護岸工 L=14m

■工 期 令和4年6月21日～令和5年1月31日

■推 薦 理 由

本工事は、河道掘削にあたり、既設護岸基礎を保護するための鋼矢板を打設する工事。

NETIS登録のソーラー式LEDの保安用品（信号や電光掲示板、保安灯）を積極的に使用し、交通規制時の視認性や安全性を高めることで事故の防止を図った。

また、道路橋桁下施工時には、橋桁に接近すると警報が作動するレーザーバリアシステムを設置し、橋桁への接触防止や作業性の向上に努めたことで、事故なく、良好な出来映えで工事を完了した。

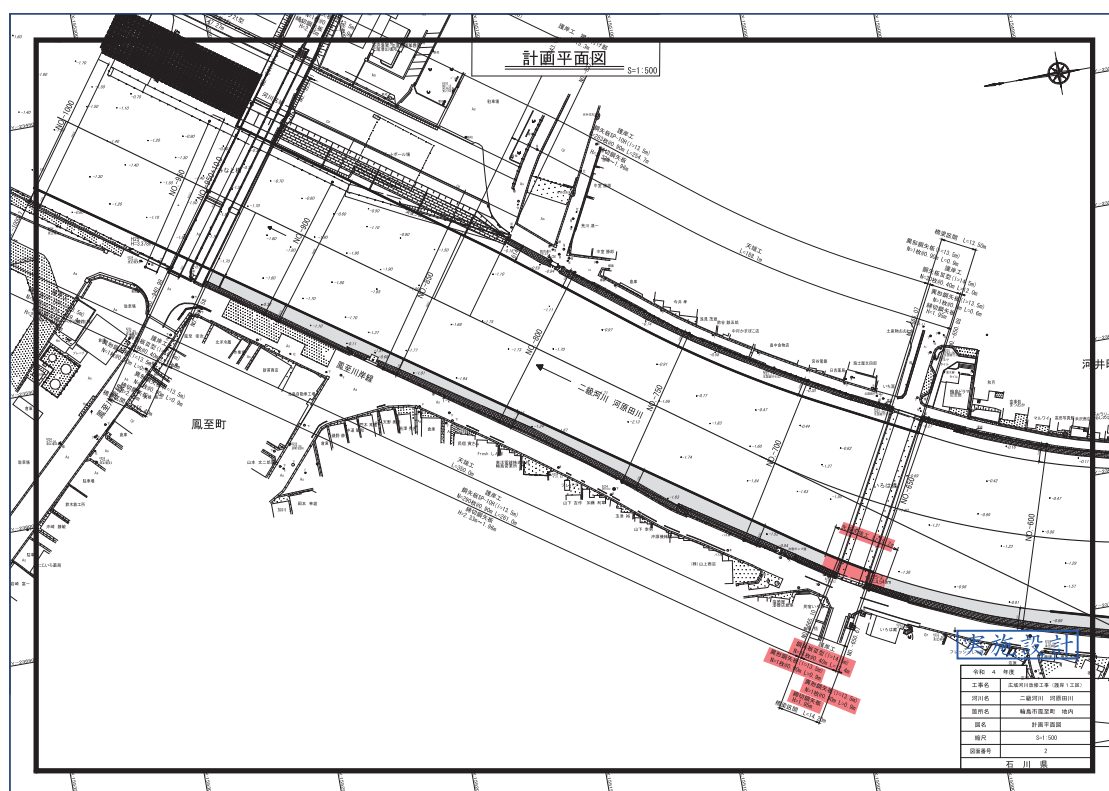


着工前写真

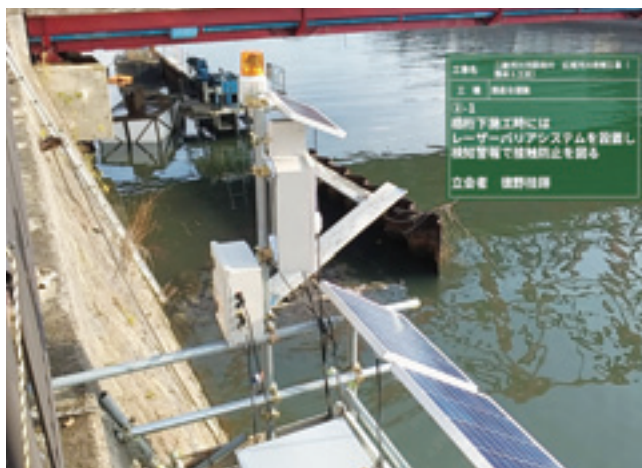


完成写真

* 矢板切断撤去で完成の為完成形は何も見えない



平面図



レーザーバリアシステム設置状況

鋼矢板圧入前の支障物確認除去作業
＊海象に左右される作業

橋下鋼矢板圧入

下流側の大型土のう設置状況
設計数：15基 実数：31基

＊下流側でうねりの影響を受けやすい為、強固な構造とした

■現場代理人等のコメント

現場代理人等
坂角善行氏

この度は、「国土と交通等に関する知事表彰」を賜り、誠にありがとうございました。

本工事は、橋下の河川内に鋼矢板（13.5m～14.5m）を圧入し、大型土のうにて締切を行い、矢板内にコンクリートを打ち込み、最後に既定の高さで鋼矢板を切断撤去する工事でありました。

工事施工時期が11月～1月の冬季に加え、工事場所が河口付近で、冬特有の強い北風が頻繁に発生し、外海からのうねりの影響を受けやすい状態であり、施工に当たっては、海象状態を常に把握し、事前に作業手順を打合せし、ロスのない作業としたことで、トラブルなく作業を行うことができました。特に、大型土のうによる締切については、通常よりも個数を増やすなど強固な構造とすることでうねりによる締切崩壊もなく、作業を完了することができました。

最後に、事故や大きなトラブルもなく安全に工事を完成させることができたことが何よりです。今後もこの賞の受賞、経験を糧にし、更なる技術向上に微力をつくします。

2024年度第1回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証（株）石川支店

＜概 要＞

○地元建設業界の景気は、「良い」傾向に転じている。

来期は、「良い」傾向が続く見通し。

○官公庁工事は、「増加」傾向に転じている。

来期は、「増加」傾向が続く見通し。

○受注総額は、「増加」傾向に転じている。

来期は、「増加」傾向が続く見通し。

【今期：前期（2024年1～3月）に比べた今期（2024年4～6月）の状況】

【来期：今期（2024年4～6月）に比べた来期（2024年7～9月）の状況】

項 目		前期	今期		来期	
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業 況 等	地 元 建 設 業 界 の 景 気※	▲11.5	↗	5.0	↘	4.0
(2)受 注	受 注 総 額※	▲13.0	↗	0.5	➡	0.5
	官 公 庁 工 事※	▲13.5	↗	2.0	↘	1.0
	民 間 工 事※	▲4.5	↗	▲1.5	↘	▲2.5
(3)資 材	資 材 の 調 達※	▲11.0	↗	▲10.0	↘	▲16.5
	資 材 の 価 格	31.5	➡	31.5	↘	27.5
(4)労 務	建 設 労 働 者 の 確 保※	▲28.0	↗	▲25.0	↘	▲25.5
	建 設 労 働 者 の 賃 金	22.5	➡	22.5	↘	21.5
(5)収 益	※	▲10.5	↗	▲7.5	↗	▲1.5

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。
・表中の※印は、季節調整項目を示す。

【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス＝景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」と回答した企業割合} - \text{「悪い」と回答した企業割合}) \times 1/2}{\text{※「変わらず」は除いて計算}}$$

お問い合わせ先

東日本建設業保証（株）石川支店 TEL：076-242-1231

地区協会コーナー

令和6年能登半島地震の復旧・復興に向けて

(一社)珠洲建設業協会

本年1月1日午後4時10分、珠洲市の大谷地区を震源とする最大震度7、M7.6の大地震が発生しました。午後4時22分には大津波警報が発令され、多くの市民が避難所や高台などへ避難しました。あらためて震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

石川県建設業協会並びに各地区協会の皆様には、地震発生直後の雪が降る中、道路啓開にいち早く駆け付けて頂き、支援物資や義援金を賜る等、心から感謝と御礼を申し上げます。



津波により被災



崩壊した見附島

【現 状】

未だに復旧・復興には程遠く、応急仮設住宅の申込件数が1,857件のところ、7月6日現在、完成戸数が997戸と、多くの市民が避難所やみなし仮設での生活を余儀なくされている状況です。

公費解体は、罹災証明5,468件（全壊1,707件・半壊1,942件・一部損壊1,819件）の申請のうち、7月15日現在、公費解体申請4,989棟（住宅1,944棟・非住宅3,045棟）中、解体完了進捗率が約6%の状況であり、今後、約150班編成で解体作業が行われる予定です。

道路啓開についてはほぼ終了し、今後は発注に基づき、道路・河川・港湾・公共施設・農業施設などの復旧工事が進められます。



マンホールが液状化により隆起

【今後の課題】

当協会員の中にも、社屋が倒壊し再建を断念した会社があり、みなし仮設へ避難されている方、やむなく退職される方、通行止めで通勤が不可能な方がおられ、様々な理由で従業員数が減少しております。そのような中で災害復旧工事が発注されていきますが、地元業者だけでの復旧は不可能です。今後も皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

がんばろう能登！がんばろう石川！

今月の「輝き！」さん

No. 112



大三建設株式会社

こむら ゆうだい
小村勇大さん

所 属：業務部

経験年数：4年4カ月

年 齢：22歳

石川県建設総合センターで「今月の輝きさん」にお話を伺いました。

ーあなたの会社について教えてください。

弊社は、昭和20年創業の建設会社で、土木工事や道路築造工事、下水道工事等を行っています。私は、業務部で現場代理人の補佐として頑張っています。

ー建設業を選んだ理由、入社の動機等について教えてください。

私は、金沢市出身で、地元工業高校に相撲の推薦で入学しました。土木科で授業を受けるうち測量等に興味を持ち、建設の道に進むことを決めました。3年生の時、課題研究の指導に来てくれていた大三建設の社長さんと知り合い、会社の様子等に魅力を感じて入社しました。

ー仕事の苦勞や、やりがいを感じるのはどのようなときですか？

どのような仕事も同じだと思いますが、慣れるまでは覚えることが多く、私も初めのうちは、工事の進め方や資機材の名称等が分からず現場で右往左往していました。

仕事のやりがいは、長い時間をかけて作り上げたものが完成した時の達成感で、何ものにも代えがたく、次の現場への励みになります。

ーこれまでで思い出に残る現場はありますか？

入社2年目の安原工業団地の造成工事と、昨年の金沢市小金町地内の下水道工事の現場です。双方、金沢市長表彰を受賞しており、現場代理人から施工管理業務について多くを学ばせていただいた思い出の現場です。

ー将来の夢や目標、現場で心がけていることはありますか？

当面は、土木施工管理技士1級と、地山掘削や土留め等の重機操縦資格の取得です。諸先輩のように困難な現場でもしっかりと対応し、皆から信用・信頼される冷静沈着な技術者になりたいと思います。現場では、一つの不安全行動が大きな事故につながるので、環境に応じて色々と考えて行動し、安全管理に努めています。

ー休日はどうのように過ごしていますか？

基本、土曜日・日曜日は休みなので、家で好きなアニメを見たり、オンラインゲームをして過ごすことが多いです。それ以外は、友人との食事やサウナ、筋トレに出かけています。

コロナ前までは、出身中学校で相撲のコーチをしたり社会人相撲に出場していましたが、最近は機会がありません。高校時代は、高校相撲金沢大会で団体3位、個人3位入賞のほか、北信越大会で最優秀選手賞も受賞しています。

ー最後に建設業を目指す後輩たちに一言。

慣れるまでは正直キツイとか辛いと感じることもありますが、先輩や仲間が助けてくれますし、分からないことは教えてくれます。一緒に現場で頑張りましょう。

また、私は、高校での数学や測量の授業が今の現場で役立っていると感じています。自分の将来に向け、しっかりと学んでください。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」

毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。是非お聞きください。

今月放送

8月27日(火)

協 会 だ よ り

令和6年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介



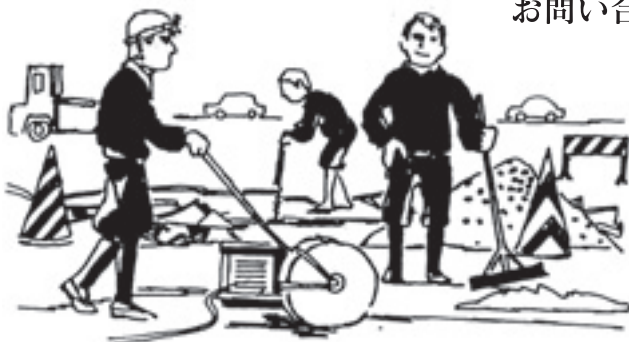
田村行利 氏

令和6年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰が行われ、当協会関係者では、田村行利常任理事（株式会社田村工業 代表取締役）が受賞されました。田村氏に敬意と祝意を表しますとともに、更なるご活躍を祈念申し上げます。

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7786

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

令和6年度いしかわインフラ・フォトクリップ募集



建設業の魅力を
フォトクリップ
切り撮り!

いしかわ

インフラ・ フォトクリップ

令和6年 9月末まで
作品大募集

石川県建設フォトコンテスト



審査員 山崎 エリナ

写真家。国内外でも写真展を多数開催。インフラメンテナンスの人にクローズアップした写真集に「インフラメンテナンス」、「Civil Engineers 土木の肖像」、「トンネルの誕生」など、最新刊に「アクアライン」、「ローカルゼネコンの素顔」を出版。2019年にインフラメンテナンス大賞優秀賞(国土交通省)を、2023年にはインフラメンテナンス特別賞(JSCE)を受賞。インフラを守る人たちのエールの曲「この空の下で」を制作、音楽配信中。

応募方法
詳しくは裏面へ

『石川県電子申請システム』よりご応募ください。

主催 石川県、(一社)石川県建設業協会

募集案内

「いしかわインフラ・フォトクリップ」
～建設フォトコンテスト～

「道路や橋などの建設、除雪活動、災害復旧などで働く人の輝く姿」や
「日々の生活の中にある道路や橋、建物の大切さや美しさ」を写真に収め投稿してください。

■ 募集内容

① 通常部門

- ・建設現場や事務所で働く人の「いきいきとした姿」「真剣な表情」等を捉えた作品
- ・工事中又は完成した「日々の暮らしを支える道路や橋、ダム、建物」などの重要性や美しさを捉えた作品

② 災害復旧・復興部門

- ・令和6年能登半島地震の復旧・復興現場の様子や復旧・復興現場で活躍する建設業者を捉えた作品

※いずれも令和5年1月以降に石川県内で撮影したもので未発表のもの

■ 応募期間

令和6年7月1日(月)～9月30日(月) まで

■ 応募方法

右記QRコードを読み取っていただくか、
『石川県電子申請システム』HPから検索キーワード「インフラ・フォトクリップ」
と入力し、応募フォームへアクセスしてください。



※画像データは1点につき10MB以下で添付してください。

※応募数は御1人様各部門2点以内に限りです(両部門への応募可)。

※応募作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、主催者は、作品を広報資料として、無償で使用する権利を有します。なお、使用にあたっては、画像処理・トリミング等を行う場合があります。

■ 審査及び審査結果

- ・主催者が委嘱する審査員が、「写真」と「作品についてのコメント」により総合的に審査します。
- ・審査結果は、入選者に通知するほか、ホームページ等で発表します。

■ 表彰 (各部門)

- ・最優秀賞 1点 (賞状と副賞5万円)
- ・優秀賞 2点 (賞状と副賞2万円)
- ・入賞 2点 (賞状と副賞1万円)
- ・審査員特別賞 数点 (賞状と副賞1万円)

■ 留意点

- ・人物の撮影に際しては、被写体本人から応募について承諾を得てください。
- ・著作権、肖像権、商標権等に関する問題が発生しても、主催者は一切の責任を負いません。
- ・撮影時は、安全に十分配慮し、工事現場や民地への無断侵入が無いよう注意してください。

※個人情報の取扱い

- ・応募時に御記載いただいた個人情報は、連絡調整以外の目的に使用しません。ただし、入選作品の発表や作品の展示にあたり、氏名を公表する場合があります。

問い合わせ先: 石川県土木部監理課建設業振興グループ メール: kensetsu@pref.ishikawa.lg.jp

本コンテストの応募者は、応募時点で、上記募集案内に記載されている内容に同意したものとみなします。

イメージアップ工事看板 未来への扉「石川をつくる」を販売

この度当協会では、石川県及び石川県教育委員会の後援の下、デザインコンテストを行い、建設業の魅力を伝え工事現場を彩るイメージアップ看板を制作し、石川県発注工事においても活用されることとなりました。

つきましては、下記の価格にて販売しております。

なお購入申込は下部にあるQRコードを読み込みいただくか、当協会のホームページより申込内容を入力いただくこととしておりますので、どうぞご活用ください。

- の だてがた
1-1 野立型(大)〈防護枠なし〉
(W1,100×H1,400)
(税込) 23,100円



- の だてがた
1-2 野立型(大)〈防護枠あり〉
(W1,100×H1,400)
(税込) 25,300円



- の だてがた
2-1 野立型(小)
〈防護枠なし〉
(W550×H1,400)
(税込) 16,500円



- の だてがた
2-2 野立型(小)
〈防護枠あり〉
(W550×H1,400)
(税込) 18,700円



- か べ け が た
3 壁掛け型〈アルミ複合版〉
(W900×H750)
(税込) 15,400円



※購入の申込みはページ下部にある「注文はこちら」から、申込内容を入力して下さい。



当協会ホームページ トップ画面

建設青年委員会**◎金沢河川国道事務所との意見交換会の開催**

開催日時 令和6年7月18日(木) 16:00～17:45
開催場所 金沢ニューグランドホテル
出席者 金沢河川国道事務所 五十川泰史所長
寺田勝一副所長
太田峰誉副所長
渡辺秀樹工事品質管理官
建設青年委員会 正副委員長及び委員24名
事務局4名

**概 要**

明畹圭祐委員長、五十川泰史所長の挨拶に続き、「金沢河川国道事務所の事業概要」について、五十川所長から情報提供をいただきました。

意見交換では、「能登半島地震に対する現状と課題」、「2024年問題に対する官民共同の取り組みについて」について意見が交わされました。

◎女性部会「百万石小町『結』」能登半島地震被災地の園児へ絵本を贈呈

日 時 7月11日(木) 11:00～
贈 呈 先 認定こども園 つばき保育園（珠洲市）
参 加 者 つばき保育園：園児 約50名、園長、保育教諭
女 性 部 会：森高靖子部会長、石川容子副部会長

概 要

能登半島地震で大きな被害を受けた奥能登2市2町にある「こども園・保育所」の子どもたちを元気づけようと、女性部会「百万石小町『結』」が絵本の贈呈を行いました。

7月11日(木)には、珠洲市の「つばき保育園」を訪れ、森高部会長から園児に絵本を手渡しました。その他の「こども園・保育所」には、各地区の女性部会員が順次訪問し、贈呈を行いました。

絵本の購入費用に関しては、令和6年能登半島地震における、(一社)岩手県建設業協会 岩手県建設業協会女性協議会様からの見舞金を活用させていただきました。改めて御礼を申し上げます。



建設人材確保特別委員会**◎工業系高校生を対象とした現場見学会の開催**

開催日時 令和6年6月13日(木)、7月2日(火)、4日(木)、8日(月)、9日(火)
開催場所 金沢市緑住宅建設工事他11か所
出席者 金沢市立工業高校76名、県立小松工業高校67名、県立羽咋工業高校68名

概 要

県内の工業系高校生を対象とした現場見学会を開催しました。大規模な土木工事や建築工事の現場で最新の建設技術を目にする等、大変貴重な体験となりました。受け入れにご協力いただきました方々に、改めて感謝を申し上げます。なお、見学会は今秋にも開催を予定しております。

○金沢市立工業高校

- ・6月13日(木)：建築科3年生36名

見学先：金沢市緑住宅建設工事、金沢市南部共同調理場建設工事、(株)ヨネモリ

- ・7月8日(月)：土木科1年生40名

見学先：観音町・主計町・下新町無電柱化管路工事、北安江出雲線道路築造工事

○県立小松工業高校

- ・7月2日(火)：建設科1年生32名

見学先：加賀温泉駅高架下工事、金沢東環堅田高架橋下部工事

- ・7月2日(火)：建設科2年生35名

見学先：いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事、河合大谷砂防工事

○県立羽咋工業高校

- ・7月4日(木)：建設・デザイン科2年生建築コース17名

見学先：いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事、加賀温泉駅高架下工事

- ・7月4日(木)：建設・デザイン科2年生土木コース&デザインコース11名

見学先：利賀ダム建設工事(富山県南砺市)

- ・7月9日(火)：建設・デザイン科1年生40名

見学先：河北潟周辺農地防災事業、河北潟干拓土地改良区



防災・安全対策特別委員会**◎令和5年度「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」結果**

令和5年度（第24回）「けんせつセーフティ・ドライブコンテスト」は、昨年6月にスタートし本年2月までの9ヶ月間を期間として実施しましたが、令和6年能登半島地震における運転免許証更新時期の延長に伴い結果集計が7月となりました。各地区協会の積極的な取り組みに感謝申し上げます。

1. 令和5年度の結果**【本年度の実施状況】**

区 分 【会員数】	参 加 状 況			達 成 状 況			
	チーム 参加数	参加率	参加人員	チーム 達成数	チーム 達成率	個 人 達成数	個 人 達成率
金 沢 【95】	114 (0)	120.0%	567 (5)	90	78.9% (14.9)	541	95.4% (3.6)
加 賀 【35】	23 (▲1)	65.7%	114 (▲5)	17	73.9% (3.1)	106	93.0% (▲1.1)
小松能美 【62】	85 (6)	137.1%	425 (30)	57	67.1% (▲6.3)	394	92.7% (▲1.2)
白山野々市 【85】	71 (1)	83.5%	349 (1)	64	90.1% (23)	342	98.0% (5.2)
河 北 【25】	26 (▲3)	104.0%	128 (▲14)	20	76.9% (7.9)	122	95.3% (2.3)
羽 咋 【38】	31 (0)	81.6%	155 (0)	25	80.6% (12.9)	149	96.1% (3.8)
七尾鹿島 【37】	33 (4)	89.2%	161 (19)	30	90.9% (21.9)	158	98.1% (4.4)
鳳 輪 【53】	41 (1)	77.4%	204 (4)	33	80.5% (15.5)	194	95.1% (3.1)
珠 洲 【29】	56 (0)	193.1%	278 (▲1)	44	78.6% (9)	264	95.0% (1.8)
県協会	3 (0)		14 (0)	2	66.7% (▲33.3)	13	92.9% (▲7.1)
合 計 【459】	483 (8)	105.2%	2,395 (39)	382	79.1% (10.9)	2,283	95.3% (2.4)

※参加率の分母は地区協会の会員数です。

※（ ）は前年度対比数で整数は増加、▲印は減少を表します。

【未達成者112名の交通事故・交通違反状況】

- 交通事故 5件
- 交通違反 109件

2. 令和5年度最優秀地区協会

- 参加率最優秀地区協会・・・・・・（一社）珠洲建設業協会
- 達成率最優秀地区協会・・・・・・（一社）七尾鹿島建設業協会

3. 達成率の年別推移

年度	達成チーム／参加チーム	チーム 達成率	達成人員／参加人員	個 人 達成率	備 考
R1	336 ／ 516	65.1%	2,328 ／ 2,552	91.2%	※R5実施期間 令和5年6月1日～ 令和6年2月29日 (9ヶ月間)
R2	304 ／ 454	67.0%	2,060 ／ 2,242	91.9%	
R3	313 ／ 456	68.6%	2,103 ／ 2,261	93.0%	
R4	324 ／ 475	68.2%	2,188 ／ 2,356	92.9%	
R5	382 ／ 483	79.1%	2,283 ／ 2,395	95.3%	

4. 食事券獲得30チームの抽選結果

無事故無違反を達成した382チーム中、食事券獲得30チームは、事務局において厳正な抽選の結果、次のとおり決定しました。

地区協会別	会社名	チーム名
金 沢	(株) アシーズ	B
	協和道路(株)	みちだて
	兼六建設(株)	兼六建設(株)技術部チーム
	大三建設(株)	大三けんせつチームB
	日本海建設(株)	日本海D
	ハイウェイ・リバーメンテナンス(株)	チームはくい
	(株) 明翫組	明翫組 O
加 賀	北浜建設(株)	TeamK・K
	太陽工業(株)	太陽営業
小松能美	(株) ウエストサークル	ウエストサークルB
	(株) 駒沢建工	にんじん
	高藤建設工業(株)	高藤A
	(株) 西尾	nishio
	(株) 山本組	やまもと A
白山野々市	(株) 河合組	KAWAI
	(株) ココ地建	チーム coco-B
	竹腰永井建設(株)	B
	(株) ヨネミツ	イサオーズ
河北郡市	(株) 津幡工業	リフォーム部
	(株) 狭間工業	ハザマ
羽咋郡市	石田工業(株)	C
	大和建設(株)	DAIWA-1
七尾鹿島	壁屋建設(株)	カベヤG
	(株) ピーエス三菱	ピーエス三菱
鳳 輪	刀祢建設(株)	刀祢チーム1
	(有) 釣谷組	(有) 安全運転
珠 洲	(株) アメニティ	Strawberry
	興信工業(株)	興信D
	(株) のとさく	のとさく R5E 組
	(株) 森井組	みみずくチーム

※食事券獲得チーム以外の達成チームは図書券となります。

建設技術研修所

◎第46回測量コンテストの競技結果及び表彰式の開催

～優勝 地区協会対抗：(一社)羽咋都市建設業協会
企業・高校生対抗：日本海建設株式会社

表 彰 式 令和6年7月24日(水) 11:40～12:00

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 北川隆明戦略広報・情報化推進委員長、松浦誠治審査委員長((一社)石川県測量設計業協会)、
入賞者11名、事務局3名

概 要

「第46回測量コンテスト(6月4日開催)」の表彰式を開催しました。今回、地区協会対抗競技に6チーム12名、企業・高校生対抗競技に企業20チーム40名と金沢市立工業高校3チーム6名の合計29チーム58名が参加したもので、審査の結果、地区協会対抗は、(一社)羽咋都市建設業協会、企業・高校生対抗は、日本海建設株式会社が優勝しました。

表彰式では、北川委員長が各入賞チーム選手に賞状と記念品を授与した後、「施工にあたるうえで測量・設計は非常に重要な業務であり、研鑽を深めしっかりと取り組んでいただきたい。」と挨拶しました。その後、松浦審査委員長が「計算ミスの少ない方々が入賞されている。水準測量は、やり方は変われども続いていくものであり、自分の技術を普段の業務に活用していただきたい。」と講評しました。

〈受賞チーム〉

地区協会対抗				
優 勝		(一社)羽咋都市建設業協会	末平欣司郎	有山 啓太
準 優 勝		河北都市土建協同組合	長原 瑛乃	西村帆乃花
三 位		(一社)白山野々市建設業協会	喜多 正行	小村 玄大
企業・高校生対抗				
優 勝		日本海建設株式会社	中島 海帆	刀祢 遥香
準 優 勝		株式会社吉光組	竹内 悠人	関戸 友哉
三 位		鈴木建設株式会社	上田 翔	宗廣美昂香



地区協会対抗受賞者の皆さん
(中央と向かって左隣の2名が優勝の
(一社)羽咋都市建設業協会チーム)



企業・高校生対抗受賞者の皆さん
(中央の2名が優勝の日本海建設(株)チーム)

◎「工事監督者講習会（金沢）」の開催

開催日時 令和6年7月29日（月） 13:30～15:00

開催場所 石川県建設総合センター

参加者 50名

講師 石川県土木部監理課 新田弘毅課長補佐

石川県土木部監理課技術管理室 田中清二課長補佐



概 要

石川県土木部より2名の講師を迎え、以下のご講演をいただきました。

①「施工体制の留意点について」 新田課長補佐

②「発注業務にかかる最近の話題について」 田中課長補佐

企業の皆様へ、被害に遭ったらすぐ相談を!

000



情報セキュリティ10大脅威



脅威ランキング

2024年

1位

ランサムウェアによる被害

2位

サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃

3位

内部不正による情報漏えい等の被害

出典：情報セキュリティ10大脅威2024：独立行政法人情報処理推進機構



X(旧Twitter)



@IP_cybertaisaku

石川県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp

よろしければ、SNSでの「いいね」をよろしくお願いいたします！

Instagram



IP_cybertaisaku



建設事業主のみなさん

「建設技能者の人材確保・育成」「現場作業員の福祉の向上」
のために建退共制度に加入しませんか!

建設業の退職金は
日本全国どこの現場でも
公共工事も民間工事も

建退共



独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL 03-6731-2866



建退共



お問い合わせは

建退共石川県支部

〒921-8036 金沢市弥生2-1-23 (石川県建設総合センター1F)
TEL076-242-2608(代) FAX076-241-9258

この冊子は、植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用した印刷物です。